

関越病院_臨床評価指標

- 1.病床利用率、平均在院日数
- 2.死亡退院患者率
- 3.剖検率
- 4.救急車受入台数、救急車受入率
- 5.褥瘡発生率
- 6.転倒・転落発生率
- 7.血液培養複数セット率
- 8.MRSA検出割合
- 9.意見投書箱に占める感謝・苦情等件数
- 10.看護職員離職率

1.病床利用率、平均在院日数

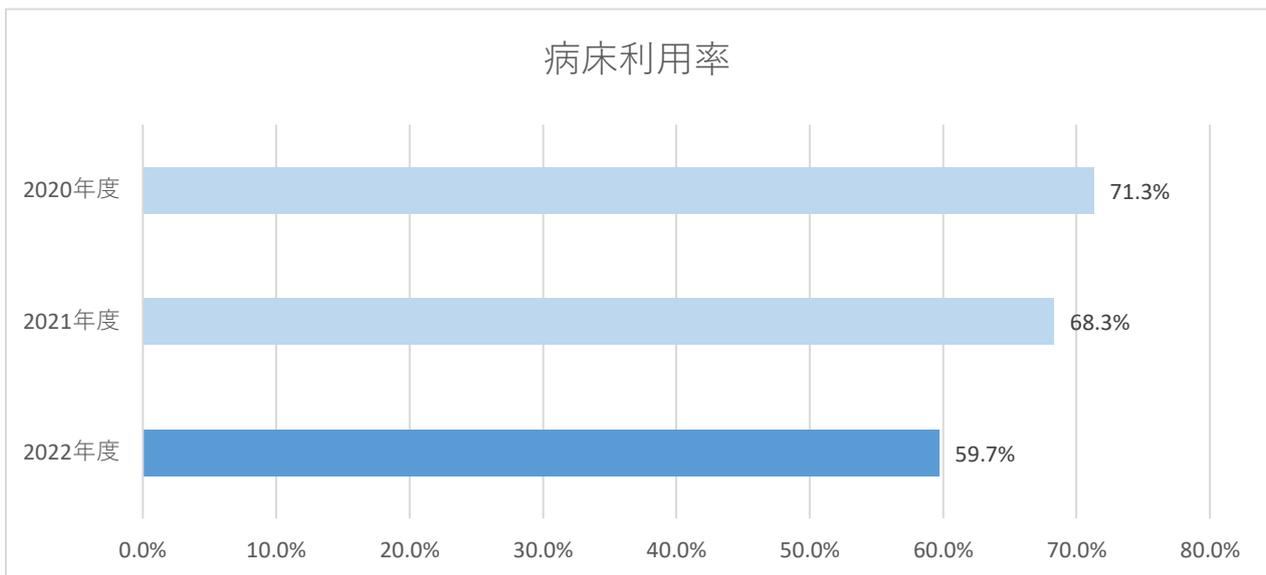
病院がどの程度効率的に運用されているのかを知る指標です。

また、平均在院日数は急性期病院において導入されている診療報酬「DPC」を活用することによっていかに効率的な医療が提供され、患者の早期社会復帰を促進しているかを表す指標になります。

● 病床利用率の定義・計算方法

分子：延べ在院患者数の合計

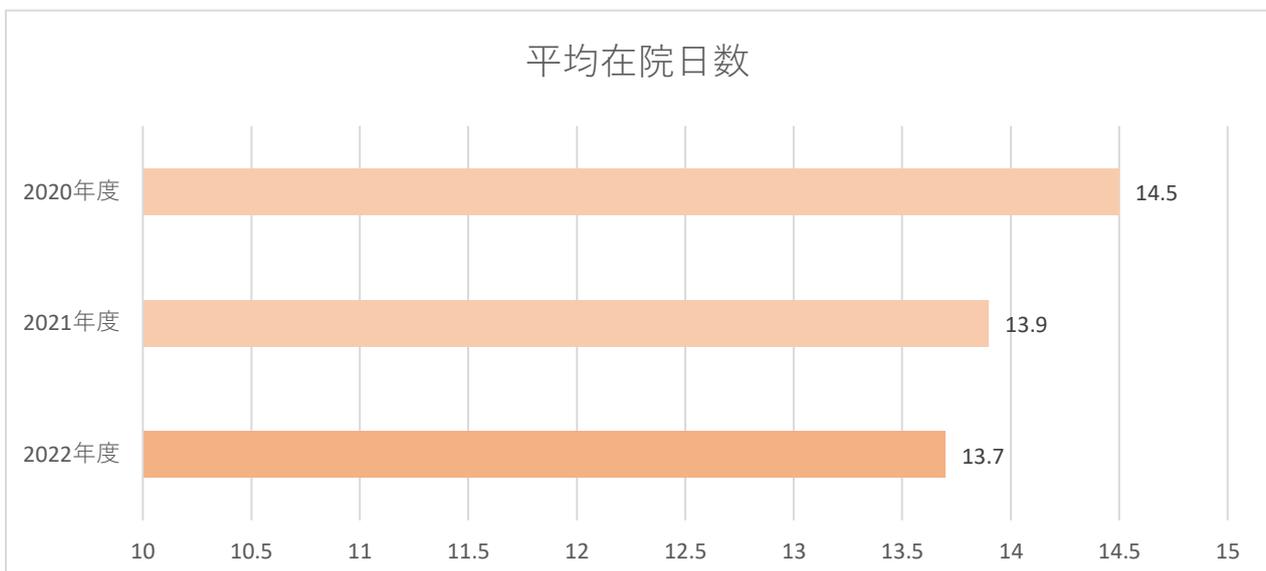
分母：（日数×月末病床数）



● 平均在院日数の定義・計算方法

分子：延べ在院患者数の合計

分母：（年間新入院患者数+年間退院患者数）÷2



2.死亡退院患者率

医療施設ごとの特徴（病床数、集中治療室の有無、平均在院日数、地域の特性など）によって値は左右されるため、医療の質の良し悪しを単純に比較できるものではありません。

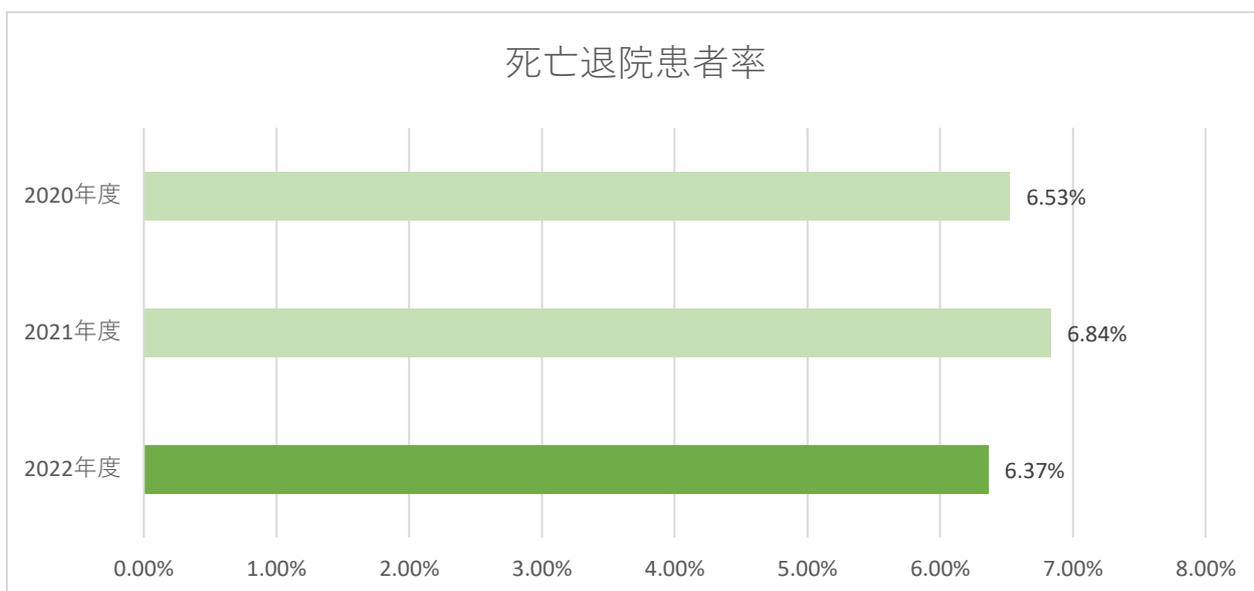
施設全体の変化を経年的に把握するのに役立つ指標と考えます。

●死亡退院患者率の定義・計算方法

分子：死亡退院患者数

分母：退院患者数

* DPCで様式1に含まれる「救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの」は退院患者に含めません。



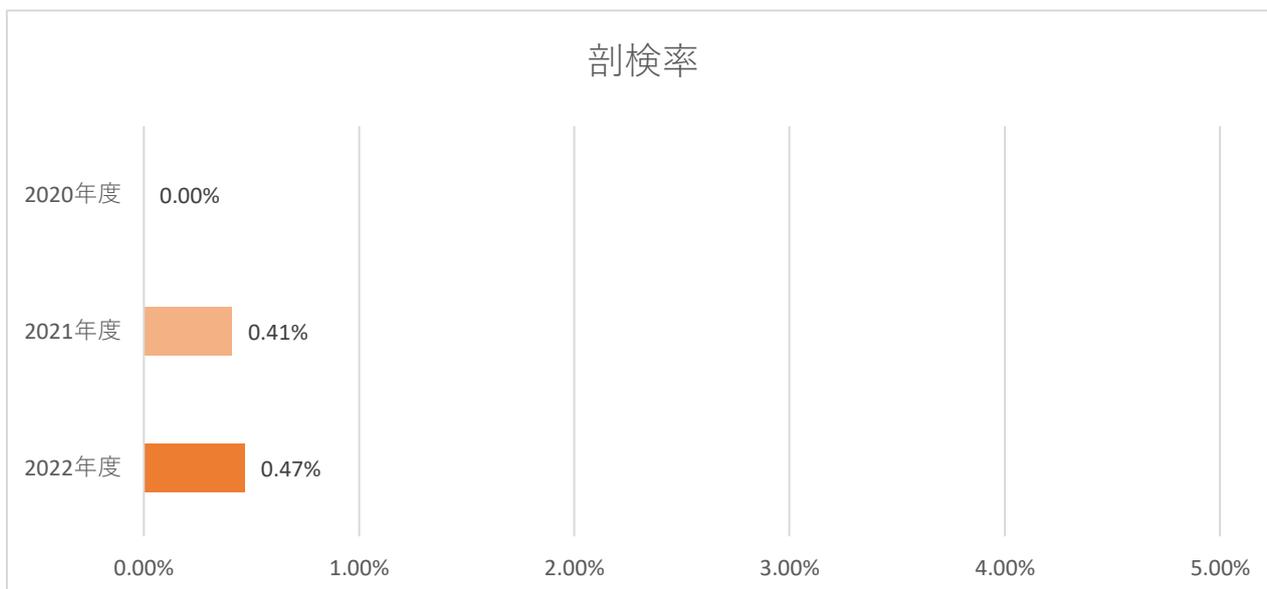
3.剖検率

剖検率とは、入院中に死亡された患者数に対して病理解剖を行った割合の事をいいます。剖検の主な目的は、死因や病気の成り立ち、病態を解明することにあります。医師の臨床研修制度においては、剖検症例を経験し、臨床病理検討会でプレゼンテーションを行うことが義務付けられています。

● 剖検率の定義・計算方法

分子：剖検数

分母：死亡退院患者数

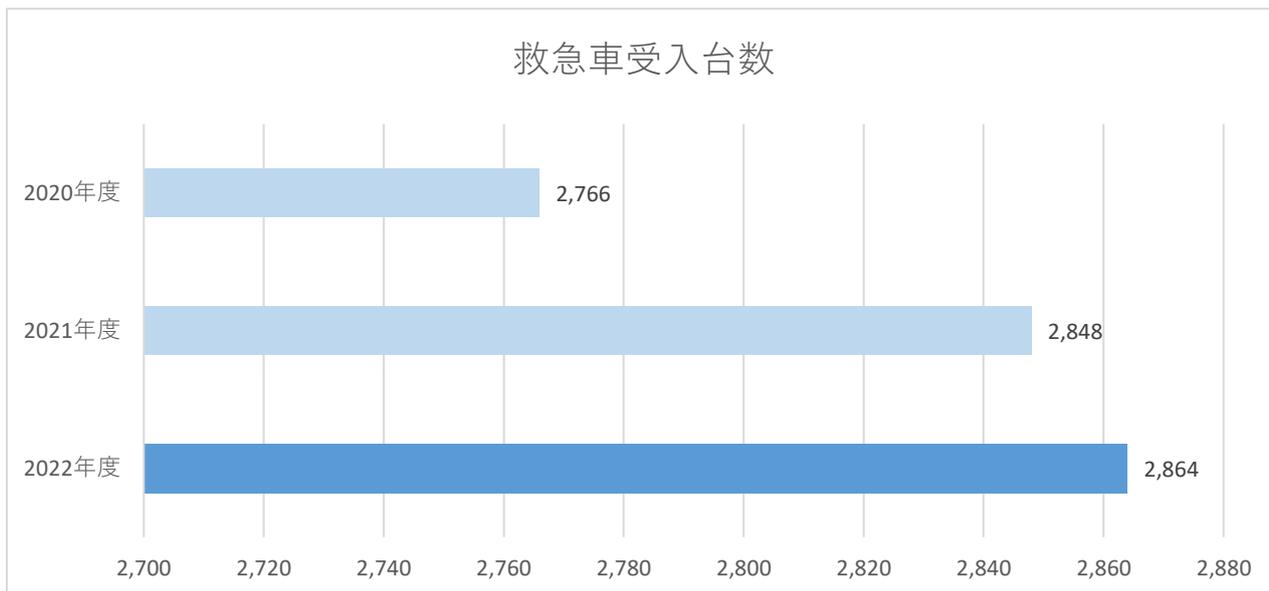


4.救急車受入台数、救急車受入率

救急車の受け入れ要請に対しては、可能な限り応需すべく取り組んでいます。救急車受入率の向上は救急診療を担当する医療者の人数、診療の効率化、入院を受け入れる病棟看護師や各診療科の協力など、さまざまな要素が関係しています。

●救急車受入台数の定義・計算方法

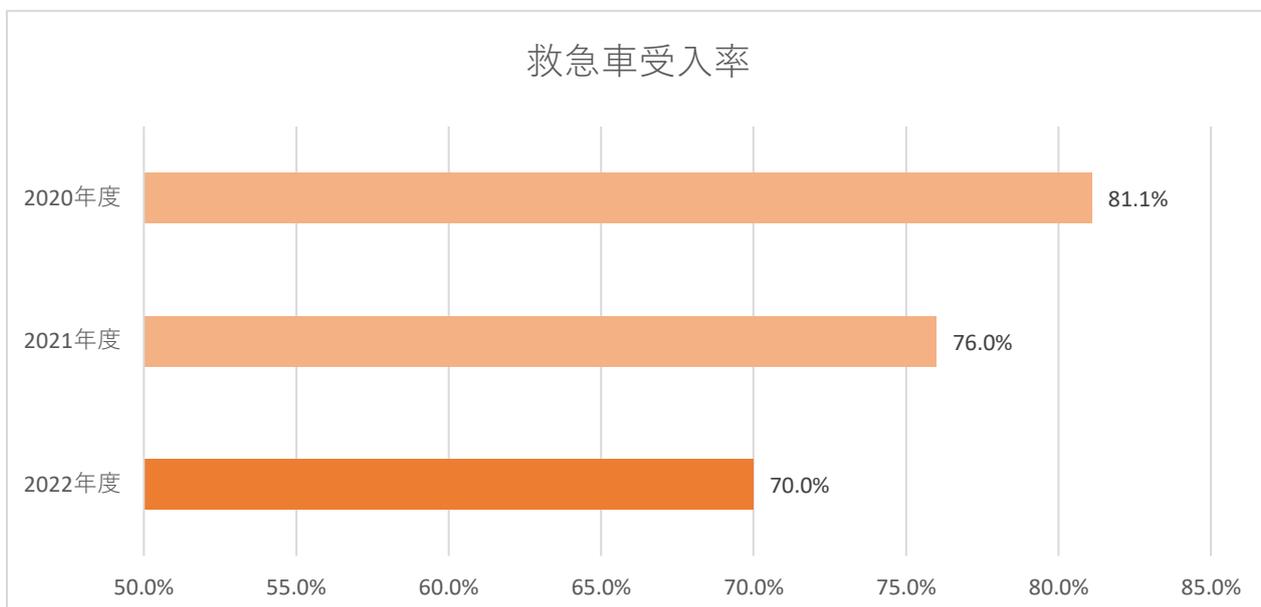
救急車で来院した受入台数



●救急車受入率の定義・計算方法

分子：救急車で来院した受入台数

分母：救急車受入要請件数



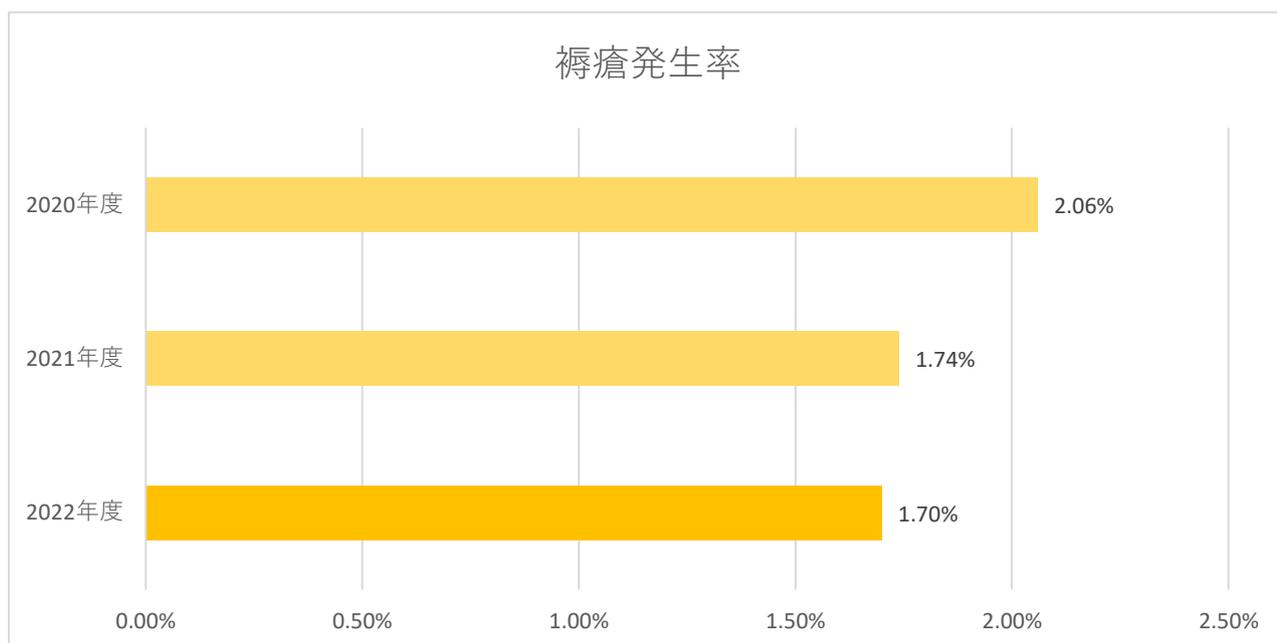
5.褥瘡発生率

褥瘡は、患者のQOL（生活の質）の低下をきたすとともに、感染を引き起こすなど治療が長期に及ぶことによって在院日数の長期化、医療費の増大に繋がります。そのため、褥瘡予防対策は重要な項目であり診療報酬にも反映されています。

●褥瘡発生率の定義・計算方法

分子：d 2以上の褥瘡の院内新規発生患者数

分母：前年度繰越入院患者数+新規入院患者数



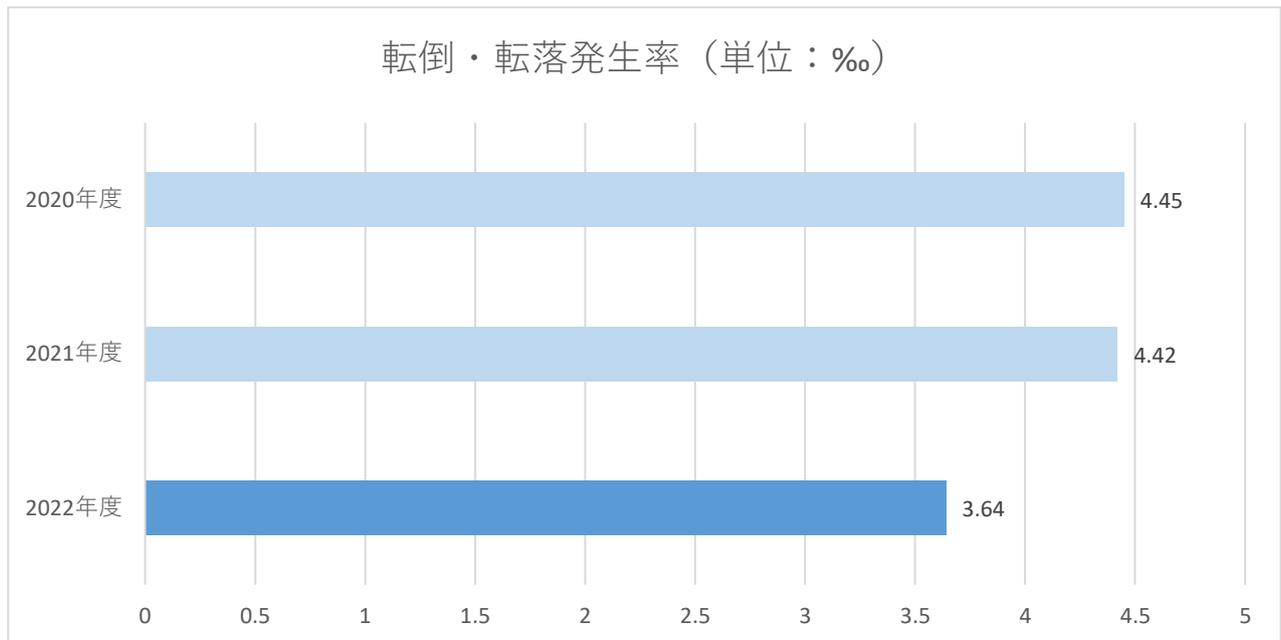
6.転倒・転落発生率

入院患者の転倒・転落は、対策を講じる事が重要です。
次に万が一転倒・転落が起きても外傷が比較的軽症で済むように工夫することが必要です。

●転倒・転落発生率の定義・計算方法

分子：医療安全管理室へインシデント・アクシデントレポートが提出された入院中の
転倒・転落件数

分母：入院延べ患者数



7.血液培養複数セット率

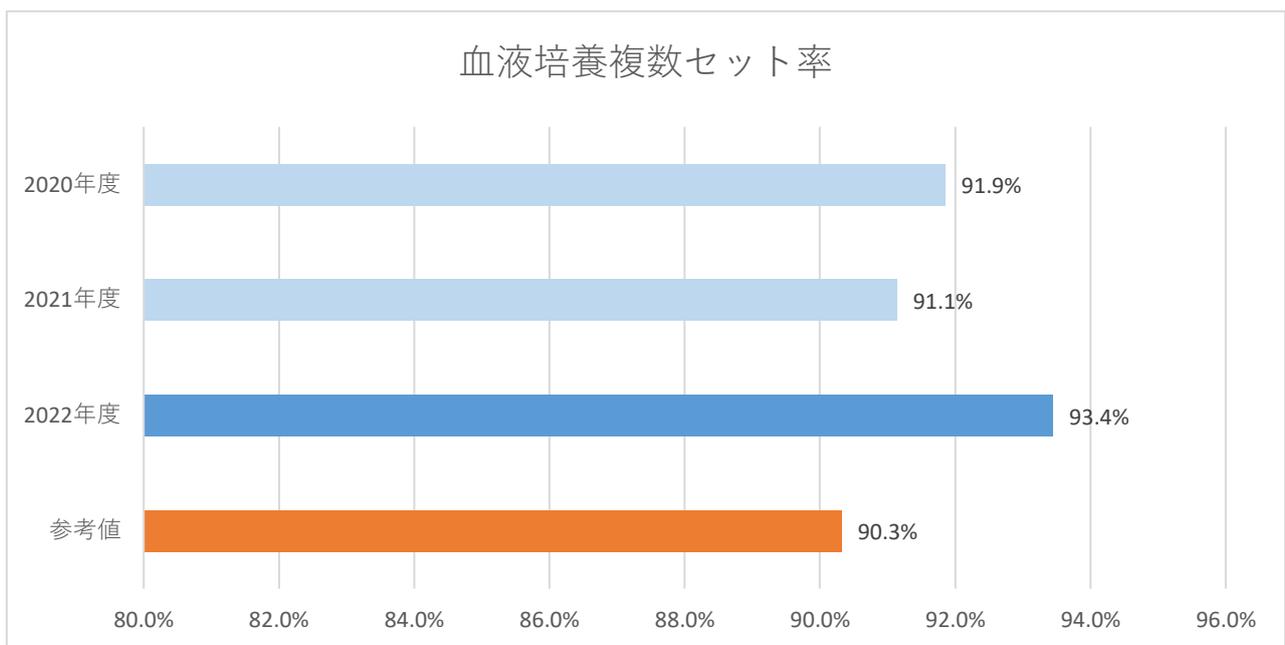
血液培養検査は、感染症の原因菌を特定するための検査です。
検査結果を基に抗菌薬を選択することで、適切な治療につながります。
血液培養は精度を高めるため複数セット行うことが推奨されています。

●血液培養複数セット率の定義・計算方法

分子：提出セット数－1セットのみの提出セット数

分母：提出セット数

参考値：J-SIPHE（感染対策連携共通プラットフォーム） 2022年度全施設実績



8.M R S A 検出割合

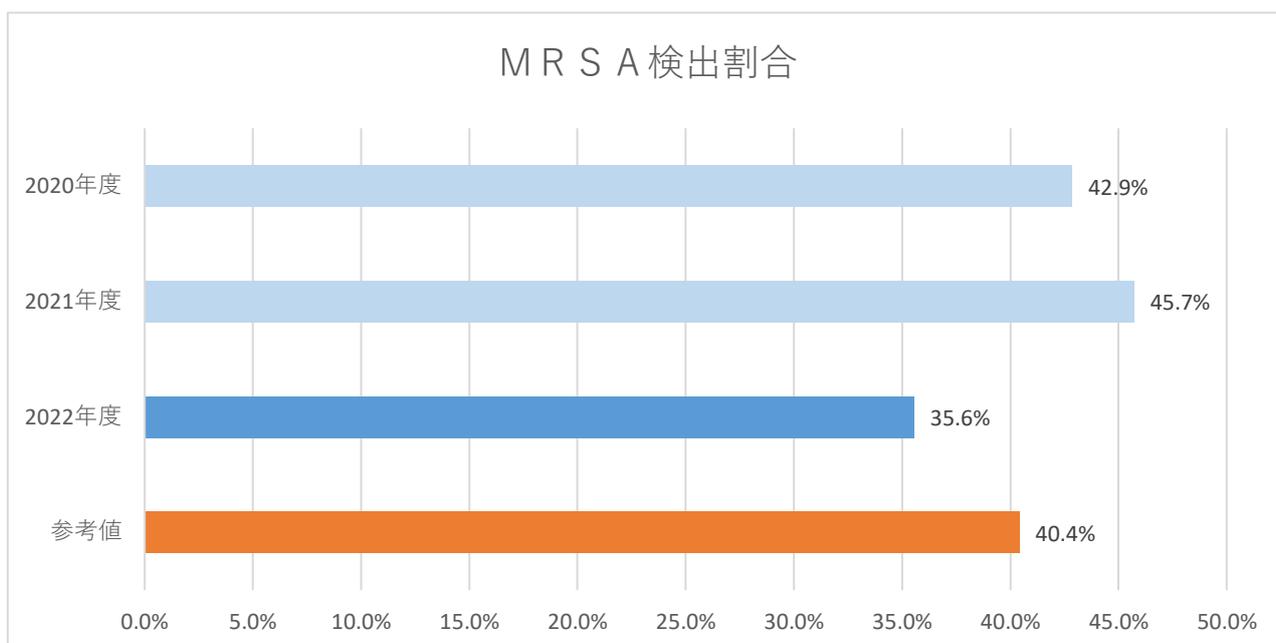
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（M R S A）は、院内感染を起こす代表的な菌であり、多数の薬剤に耐性のある薬剤耐性菌です。院内感染対策をしっかりとすればするほど数値が低下傾向となります。

● M R S A 検出割合の定義・計算方法

分子：MRSA検出数

分母：S.aureus（MSSA+MRSA）検出数

参考値：J-SIPHE（感染対策連携共通プラットフォーム） 2022年度全施設実績

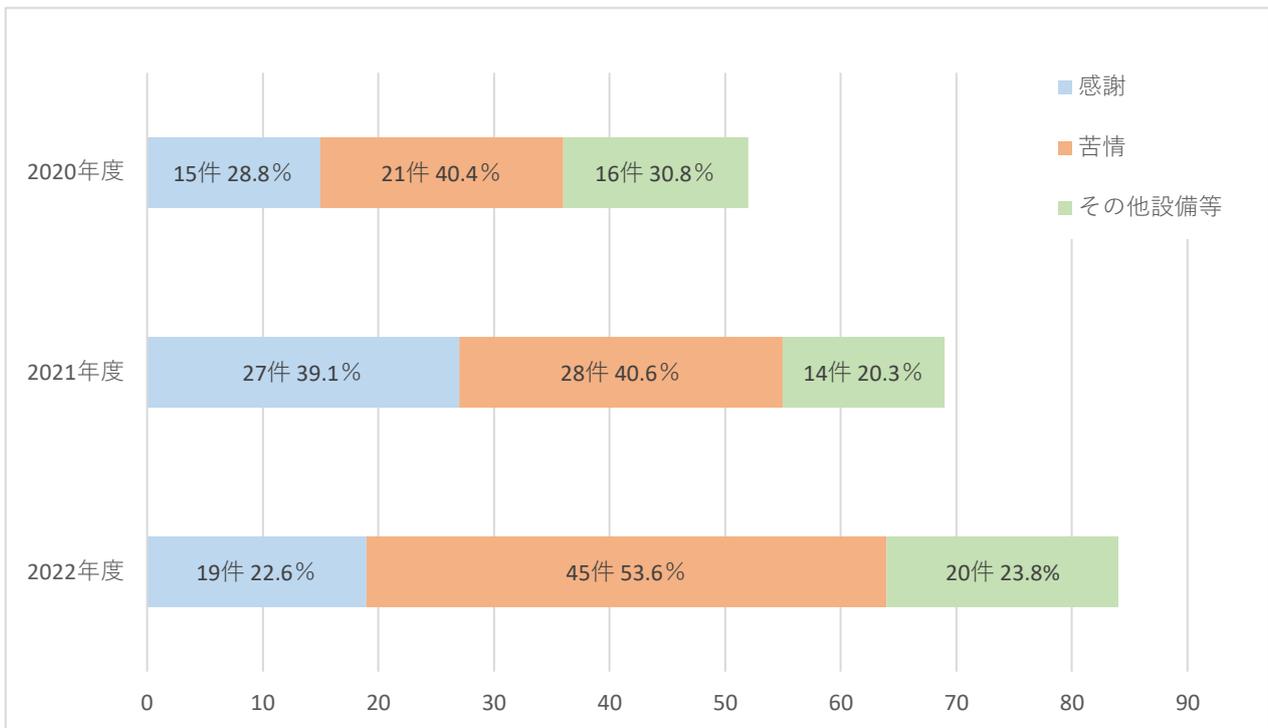


9.意見投書箱に占める感謝・苦情等件数

苦情の内訳としては、接遇・コミュニケーション、運用管理に関するものが大半を占めています。寄せられた苦情を詳細に見ていくと、建設的なご意見も少なくありません。

ご意見を参考とすることで全体的な改善につなげていきたいと考えています。

●感謝の件数 ●苦情の件数 ●その他設備等への件数



10.看護職員離職率

看護師の離職率が少ないことは、病院に慣れた看護師により安定的かつ質の高い看護が提供されるとともに、看護師にとっても働きやすい環境であることを示しています。

●看護職員退職率の定義・計算方法

分子：看護職員退職者数

分母：（年度初めの看護職員数+年度末の看護職員数）÷2

